

## 令和 7 年地域井戸端会 報告書

開催日時	令和 7 年 5 月 27 日 (火) 18 時 00 分～ 19 時 30 分		
開催場所	美川まちづくりセンター	参加人数	3 人
出席議員	沖田真治、串崎利行、佐々木豊治		
意見	<p><b>【総務文教委員会】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市有地や公共の土地の草刈り作業を自治会等が行なっているケースもあるが、体制には限界が来ている。</li> <li>有償ボランティア制度のような仕組みづくりが必要。</li> <li>・今後の浜田市において、学校の統廃合に伴う校舎の建て替えることが想定される。統廃合、校舎の建て替えを場当たりの進めるのではなく都市計画と連動させた計画を立て長期的スパンで物事を進めてほしい。</li> <li>・浜田市の職員の早期退職が多いように思う。特に課長や管理職の退職も増えている。原因究明をすべきだと思う。</li> <li>・浜田郷土資料館の建て替えには多額の費用がかかる。資料のデジタル保存、建物のランニングコストを考えるべきだ。</li> </ul>		
	<p><b>【福祉環境委員会】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界規模の話になるが、カーボンニュートラルに取り組む必要性がよくわからないと言う話が地域の集まりの際に出ていた。</li> <li>実際、風力発電や太陽光発電パネルが色々なところに設置されているが、何ら変化を感じられないように思う。</li> </ul>		
	<p><b>【産業建設委員会】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模農業機械整備支援事業補助金の趣旨はとても良いが、補助額が少額であることから、高額な機械の購入への導線にはなりにくいように思える。</li> <li>・機械の購入助成も重要だが、物価高騰により農業も厳しい状況にある。機械の補助金と同様に肥料や苗など、必要な物への支援も必要である。</li> <li>・耕作放棄地が美川地区においても増えてきている。対策が必要と感じる。</li> <li>・浜田市の随所で道路維持管理が行き届いていない部分が見受けられる。新規に様々な事業を行うことも必要かもしれないが、生活インフラの整備も重要である。</li> </ul>		

令和 7 年 6 月 2 日      沖田 真治